

日出町告示第49号

平成24年第2回日出町議会定例会を次のとおり招集する

平成24年6月1日

日出町長 工藤 義見

- 1 期 日 平成24年6月8日
- 2 場 所 日出町議会議事堂

開会日に応招した議員

池田 淳子君	藤井 博幸君
工藤 健次君	安部 三郎君
田原 忠一君	森 昭人君
後藤 佑君	白水 昭義君
佐藤 隆信君	熊谷 健作君
佐藤 二郎君	城 美津夫君
佐藤 克幸君	笠置 久夫君
佐野 故雄君	

6月11日に応招した議員

6月12日に応招した議員

応招しなかった議員

なし

平成24年 第2回(定例)日出町議会会議録(第1日)

平成24年6月8日(金曜日)

議事日程(第1号)

平成24年6月8日 午前10時00分開会

開会、開議の宣告

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 諸般の報告
- 日程第4 行政報告
- 日程第5 委員長報告
- 質疑・討論・採決
- 日程第6 承認第3号 平成23年度日出町一般会計補正予算(第7号)について(専決処分)
- 日程第7 承認第4号 日出町税条例の一部改正について(専決処分)
- 日程第8 議案第46号 平成24年度日出町一般会計補正予算(第1号)について
- 日程第9 議案第47号 日出町コミュニティバス条例の制定について
- 日程第10 議案第48号 日出町税条例の一部改正について
- 日程第11 議案第49号 日出町国民健康保険条例の一部改正について
- 日程第12 議案第50号 日出町行政組織条例の一部改正について
- 日程第13 議案第51号 大分県後期高齢者医療広域連合規約の変更について
- 日程第14 議案第52号 工事請負契約の締結について
- 日程第15 議案第53号 工事委託に関する協定の変更について
- 日程第16 諮問第1号 人権擁護委員の候補者の推薦について
- 日程第17 同意第2号 日出町職員懲戒審査委員会委員の任命について
- 日程第18 同意第3号 日出町職員懲戒審査委員会委員の任命について
- 日程第19 報告第1号 平成23年度日出町一般会計継続費逐次繰越しの報告について
- 日程第20 報告第2号 平成23年度日出町一般会計繰越明許費の報告について
- 日程第21 報告第3号 平成23年度日出町公共下水道事業特別会計繰越明許費の報告について
- 日程第22 報告第4号 日出町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について

提案理由の説明

散会の宣告

本日の会議に付した事件

開会、開議の宣告

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 諸般の報告

日程第 4 行政報告

日程第 5 委員長報告

質疑・討論・採決

日程第 6 承認第 3 号 平成 2 3 年度日出町一般会計補正予算（第 7 号）について（専決処分）

日程第 7 承認第 4 号 日出町税条例の一部改正について（専決処分）

日程第 8 議案第 46 号 平成 2 4 年度日出町一般会計補正予算（第 1 号）について

日程第 9 議案第 47 号 日出町コミュニティバス条例の制定について

日程第 10 議案第 48 号 日出町税条例の一部改正について

日程第 11 議案第 49 号 日出町国民健康保険条例の一部改正について

日程第 12 議案第 50 号 日出町行政組織条例の一部改正について

日程第 13 議案第 51 号 大分県後期高齢者医療広域連合規約の変更について

日程第 14 議案第 52 号 工事請負契約の締結について

日程第 15 議案第 53 号 工事委託に関する協定の変更について

日程第 16 諮問第 1 号 人権擁護委員の候補者の推薦について

日程第 17 同意第 2 号 日出町職員懲戒審査委員会委員の任命について

日程第 18 同意第 3 号 日出町職員懲戒審査委員会委員の任命について

日程第 19 報告第 1 号 平成 2 3 年度日出町一般会計継続費繰越しの報告について

日程第 20 報告第 2 号 平成 2 3 年度日出町一般会計繰越明許費の報告について

日程第 21 報告第 3 号 平成 2 3 年度日出町公共下水道事業特別会計繰越明許費の報告について

日程第 22 報告第 4 号 日出町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出について

提案理由の説明

散会の宣告

出席議員（15名）

1番	池田 淳子君	2番	藤井 博幸君
3番	工藤 健次君	4番	安部 三郎君
5番	田原 忠一君	6番	森 昭人君
8番	後藤 佑君	9番	白水 昭義君
10番	佐藤 隆信君	11番	熊谷 健作君
12番	佐藤 二郎君	13番	城 美津夫君
14番	佐藤 克幸君	15番	笠置 久夫君
16番	佐野 故雄君		

欠席議員（なし）

欠 員（1名）

事務局出席職員職氏名

局長 工藤都四男君 次長 安田加津浩君

説明のため出席した者の職氏名

町長 .....	工藤 義見君	副町長 .....	堀田 義人君
教育長 .....	石尾 潤治君	会計管理者 .....	酒井 保彦君
総務課長 .....	木付 尚巳君	財政課長 .....	高倉 伸介君
政策推進課長 .....	越智 好君	契約検査室長 .....	川野 敏治君
税務課長 .....	脇 英訓君	住民課長 .....	利光 隆男君
福祉対策課長 .....	原田 秀正君	健康増進課長 .....	河野 王見君
生活環境課長 .....	佐藤 寛爾君	商工観光課長 .....	河野 晋一君
農林水産課長 .....	村井 栄一君	都市建設課長 .....	川西 求一君
上下水道課長 .....	村岡 政廣君	農委事務局長 .....	野上 悟君
教育委員会教育総務課長 ...	宇都宮敏樹君	教育委員会学校教育課長 ...	清家 健志君
生涯学習課長 .....	宮本 洋二君	監査事務局長 .....	小野裕一郎君
総務課参事 .....	大塚 一路君	財政課長補佐 .....	帯刀 志朗君

午前10時02分開会

議長（佐野 故雄君） おはようございます。平成24年第2回日出町議会定例会を開会するに当たり、一言ごあいさつ申し上げます。

議員各位におかれましては、何かと御多用のところ御出席を承り、厚くお礼を申し上げます。今期定例会に提案されています議案につきましては、後ほど説明がありますが、承認2件、議案8件、諮問1件、同意2件、報告4件が提出されています。議員各位におかれましては、慎重に御審議を賜り、適切な議決をいただくとともに、議会運営全般にわたり格別の御配慮と御協力をお願いいたしまして、あいさつといたします。

### 開会、開議の宣告

議長（佐野 故雄君） ただいまの出席議員は15名です。定足数に達していますので、平成24年第2回日出町議会定例会を開会します。

これより本日の会議を開きます。

会議の議事は、お手元に配付しております議事日程により行います。

### 日程第1．会議録署名議員の指名

議長（佐野 故雄君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

今期定例会に会議録署名議員は、会議規則第121条の規定により、6番、森昭人君、9番、白水昭義君を指名します。

### 日程第2．会期の決定

議長（佐野 故雄君） 日程第2、会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。本定例会の会期は、今月1日の議会運営委員会において、本日から6月22日までの15日間という案を作成しましたが、異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（佐野 故雄君） 異議なしと認めます。したがって、本定例会の会期は、本日から6月22日までの15日間と決定しました。

### 日程第3．諸般の報告

議長（佐野 故雄君） 日程第3、諸般の報告を行います。

第37回全国町村議長会主催の議長・副議長研修会が、去る5月29、30日の両日に東京都港区メルパルクホールにおいて開催されました。大分県下の議長・副議長とともに参加いたしま

したので、その概要について御報告いたします。

はじめに、町村議会活性化の事例として、埼玉県嵐山町議会議長の長島邦夫氏が、「我が町の議会活性化への取り組み」と題して事例発表がありました。

続いて、山梨学院大学大学院社会科学部研究科長であります中央大学名誉教授の今村都南雄氏をコーディネーターに、明治大学、山梨大学、山形大学、東海大学の4教授をパネリストに、「今後の町村議会のあり方と自治制度」と題して、シンポジウムが開催されました。

2日目は、山形弁研究者でもありますマルチタレントのダニエル・カール氏による、「日米文化比較論、東日本大震災後の頑張れニッポン」と題して講演の後、人間総合科学大学教授、東京医科歯科大学名誉教授の藤田紘一郎氏による、「議員の健康管理術、免疫力を高める生活のすすめ」と題して、基礎講演があり、2日間の研修を終えました。

以上、甚だ簡単ではございますが、議長・副議長研修会の報告といたします。

次に、大分県町村議会議長会役員会について御報告いたします。

去る5月22日、大分県町村議会議長会役員会が、4町村議長及び事務局長出席のもと開催されました。

今回、会長の日出町議会の城美津夫議長の辞任により、副会長の姫島村の須賀章雄議長が城会長の残任期間、会長に就任しましたが、5月22日で任期が来ましたので、新たに会長に日出町議会議長、佐野故雄、副議長に九重町議会議長、井上里子が就任いたしましたことを御報告いたします。

以上で諸般の報告を終わります。

#### 日程第4．行政報告

議長（佐野 故雄君） 日程第4、行政報告を行います。

町長、工藤義見君。町長。

町長（工藤 義見君） おはようございます。本日、平成24年第2回日出町議会定例会を開催するに当たりまして、議員の皆様には何かと御多忙のところを、御出席をいただき、御審議をいただきますことに対しまして、厚くお礼を申し上げたいと思います。

それでは、行政報告を申し上げます。

まず、職員の人事異動についてあります。

4月1日付で定例の人事異動を行い、平成24年度の執行体制を整えました。

今回の人事異動につきましては、平成23年度末において10名の幹部級職員を含めた12名が退職し、退職者の後任ポストの補充、新採用職員8名の配置を中心に行い、適材適所を最優先として、さらに業務の円滑な推進を図ることを心がけました。その結果、異動総数は79名と例

年がない大きな規模の移動となりました。

また、役場組織の機構改革により、契約検査室を都市建設課より分離・独立した形で配置いたしました。これにより、工事発注課と検査担当課が同じという不明瞭な部分を解消でき、加えて会計課の所管事務でありました用度係も契約検査室に統合したことにより、事務事業の効率化を図ることができたと考えております。

次に、職員給与体系の改正についてであります。

3月議会でも御説明いたしました。平成17年より続けている職員給与の5%カットを早くもとに戻すためにも、現行給与制度の根幹的な改正が必要であります。地方公務員法第24条には、職員の給与はその職務と責任に応ずるものでなければならないとあります。そのためには、職務分類表により、職務を明確に分離したものにしなければなりません。また、給与の格付けを国の示す基準を超えないものにするよう、給与構造の見直しも求められています。こうした状況を踏まえ、職員労働組合とも協議を重ねた結果、4月1日より適正な職務職階制による給与体系を確立いたしました。これにより、従来よりいわれてきた、いわゆるわたり等の問題が改善できる見通しとなっております。

次に、日出町コミュニティバス事業についてであります。

平成23年の4月に発足しました生活交通確保維持協議会において、バスや鉄道利用者並びにバス・タクシー事業者へのヒアリング、住民へのアンケート調査等を行い、その調査結果等をもとに、日出町生活交通ネットワーク計画を策定いたしました。

この内容につきましては、平成24年第1回定例会において、既に議員皆様方へ御報告させていただいたところであります。

コミュニティバスの運行につきましては、ネットワーク計画に基づいて、平成24年10月1日より実施いたしたいと考えております。この事業につきましては、関連する予算及び条例を今定例会に上程しておりますので、議員皆様方の御理解と御協力をお願い申し上げます。

次に、獣害防止対策についてありますが、この鳥獣被害、中でもイノシシによる農作物被害は、農業者にとっては喫緊の問題であります。既に御承知と思いますが、平成23年度より、従来の捕獲方法のあり方を見直し、被害報告のあった場所のみならず町内全域での捕獲の取り組みを推進し、平成23年度末においては、390頭の捕獲成果を上げることができました。今後もこの取り組みを継続し、獣害対策に取り組んで行く所存であります。

次に、日出町出会い応援事業についてであります。

少子化の要因の一つとして言われる晩婚化、未婚化の解消に向けて、町全体で結婚を応援するための取り組みを、今年度より始めたところであります。

まず、組織の設立に際しましては、町議会議長をはじめ各団体の代表の方々の御協力をいただ

き、日出町婚活推進協議会を4月25日に発足いたしました。この協議会の活動としましては、独身者が結婚活動に取り組みやすい環境づくりや、町が実施する出会い応援事業の検討と協力をを行うことといたしました。

5月20日には、日出町出会い応援事業オープニングセレモニーを開催し、婚活先生として広く活動している酒井佐穂氏の講演会やパネルディスカッションを行いました。今後も、婚活セミナーやカップリングパーティーなどの催しを積極的に取り組んでいきますので、議員皆様方の御協力と御支援をよろしくお願い申し上げます。

次に、第27回城下かれい祭りについてであります。

5月12日、13日の両日、日出小学校グラウンドのメイン会場を中心に、日出城址周辺及び日出港周辺において開催をいたしました。両日とも天候に恵まれ、町内はもとより県内外から約5万人の来場者でにぎわいました。恒例の城下かれいミニ懐石は、本年は734食を事前予約で受付をし、当日券を合わせて2日間で計1,190食を販売いたしました。

また、日出港では、漁師の味広場として漁師がつくる「ぶり丼」も人気があり、多くの来場者でにぎわいました。城下海岸に設置した特設会場でのかれい稚魚の放流体験は、直接海へ放流できるという貴重な体験ができたこと、親子連れなどには大変好評でありました。

花火大会は、昨年の東日本大震災により自粛をして以来2年ぶりの開催となりましたが、多くの方々が来場し、音楽に合わせて打ち上げる5千発の花火を堪能していただきました。

2日間にわたり、各団体の皆様が協力して祭りを盛り上げていただき、趣向を凝らしたイベントなど、今回も充実した内容で開催することができました。御協力をいただきました協賛料理店をはじめ出店者の皆様方には、お礼を申し上げますとともに、運営に御尽力を賜りました各団体及び実行委員会の皆様に感謝申し上げます。

次に、5月31日をもって、平成23年度の出納閉鎖をいたしましたので、決算見込みにつきまして御報告を申し上げます。

まず、一般会計の決算見込みについてであります。歳入92億8,589万9,376円に對しまして、歳出90億5,434万7,999円となり、差し引きであります形式収支が2億3,155万1,377円となっております。決算規模の前年比は、歳入歳出ともに4.1%の増加となりました。これは、豊岡小学校や川崎小学校など、学校教育施設の耐震化対策に前倒して取り組んだことが主な要因であります。実質収支、単年度収支等の各指標は、黒字を計上することができましたが、財源調整により基金の取り崩しをいたしました。基金残高につきましては、財政調整基金が3千万円ほど減少となるものの、公共施設整備基金等特定目的基金を含んだ残高は6,600万円ほど増加する見込みであります。

各特別会計の決算見込みにつきましては、国民健康保険特別会計で3,397万9,988円、

介護保険特別会計保険事業勘定で、1,386万7,659円、公共下水道事業特別会計で3万9,400円、後期高齢者医療特別会計で62万3,600円の剰余金が見込まれております。このほか、簡易水道、老人保険、漁業集落排水事業、農業集落排水事業、介護保険サービス事業勘定の各特別会計では、歳入歳出差し引きゼロとなっております。

水道事業会計につきましては、第3条の収益的収支で6,558万8,839円の黒字、純利益では、6,237万4,250円が見込まれております。また、第4条の資本的収支では、差し引き1億4,475万2,492円の不足となっておりますが、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、現年度分損益勘定留保資金、減債積立金にて補てんいたしました。

御報告申し上げましたとおり、一般会計で7件、公共下水道事業で1件の繰り越しをしておりますが、各会計ともおおむね順調に終了いたしております。これもひとえに、議会の皆様の御指導、御協力の賜物と厚くお礼を申し上げます。

以上、甚だ簡単であります。行政報告とさせていただきます。

議長（佐野 故雄君） これで行政報告は終わりました。

地方自治法121条の規定により、説明のため関係職員の出席を求めましたので、御報告します。

#### 日程第5．委員長報告

議長（佐野 故雄君） 日程第5、委員長報告を行います。

平成24年第1回日出町議会定例会において、閉会中の継続審査に付されました審査結果の報告を求めます。総務常任委員長 佐藤克幸君。

総務常任委員長（佐藤 克幸君） 総務常任委員会の報告を行います。

去る4月24日、午前10時より、委員全員出席のもと、町長、関係課長に出席をいただき、委員会を開会いたしました。

まず、政策推進課より、地域活性化に関する事業、町民との協働に関する施策の総合調整、出会い応援事業、新エネルギー施策、国際交流、第2次行財政改革プラン、広報、広聴及び住民意見に関すること、各種指定統計調査実施等、以上8項目の主要施策について、また今年度の新規事業概要についての説明をお受けいたしました。

まず、日出町生活交通ネットワーク計画についてであります。この計画は今後の方針について、生活交通ネットワーク計画のコミュニティバスを10月1日より試行運転できる体制づくりを進めていき、基本的に料金は1乗車につき200円に設定し、また牧の内及び町道平原新貝深江港線には、現行民間バス路線の再編での対応を検討しているということであります。

次に、日出町出会い応援事業の今後の方針については、日出町婚活推進協議会を設置し、その

内容は町内の各会代表30名以内で構成しております。4月25日に第1回協議会を開催し、5月20日にオープニングセレモニーを行ったところであります。

委員から、婚活については、個人情報問題により取りやめた市があるらしいがどの程度個人情報を出して対応するのかとの質問に対し、担当課より事業を廃止した市は婚活相談事業でプライバシーの問題により公開ができないということで廃止をされたとのことでした。今回、日出町の事業では、協議会のメンバーや事業所などにイベント情報を提供し、出会いの場をつくるということがメインで、個人情報については町が管理するという回答でした。

その他、政策推進課からは、新規事業として、協働指針策定事業、住宅用太陽光発電システム設置補助金事業、日出町町勢要覧作成事業、日出町空き家バンク制度についての事業説明を受けました。

続いて、総務課より事業概要の説明を受けましたが、区長会関係では、区長については日出町でも他市町村と同様に非常勤特別職に移行したいとのこと。また、選挙関係では、選挙管理委員会を開いて、24年度に実施または実施予定の選挙について協議したところ、大分海区漁業調整委員会委員選挙を8月2日に、日出町長及び日出町議会議員選挙を8月26日に実施する旨の報告がありました。

また、消防防災関係業務では、特に住宅用火災警報器の普及促進活動や、8月26日に開催されます第27回大分県消防操法大会に第2分団が出場すること並びに消防設備整備としてポンプ車2台を更新のため購入し、防火水槽2カ所を新設すること、防災行政無線を今年度は8基設置するとの報告を受けました。

委員より、海拔表示板の設置箇所が少ないのではとの意見に対し、担当課より、区長へ依頼し設置した箇所が217カ所、町が選定した箇所を含めて250カ所に今回設置したが、学校、公民館などの公共施設で一定の高さがある場所においても、必要なところを設置できるよう現在検討中とのこと。であります。

続いて、財政課より、24年度当初予算の編成方針を初め、税収の動向、歳出予算の予算状況の説明を受けました。

次に、契約検査室より、今年度新しく所管課としてなったため、業務内容について詳細説明を受けました。工事等の入札及び契約、工事等の検査、物品の出納並びにその他入札契約検査及び物品に関する事項を一括し統括して行う所管室であり、特に入札参加申請、工事委託の入札契約、契約事務の指導調整等、用品調達払い出し物品購入の入札契約、指名委員会、竣工検査に関する事などに力を注いでいくとのこと。であります。

実績及び予定件数は、23年度は契約件数103件、契約金額4億9,252万1千円、うち24年度へ繰り越しは2件、4,439万1千円の実績で、24年度は契約件数約120件、契

約金額約 6 億 9,600 万円、物品購入は約 50 件、金額 7 千万円との報告を受けたところであります。

続いて、税務課からは、町税の収入状況の概要説明を受けましたが、税の平等負担のため、さらなる収納率の向上を目指していくとのこととであります。

会計課、監査委員事務局からは、現況の説明を受け、閉会をいたしました。

以上で閉会中の総務常任委員会の報告を終わります。

議長（佐野 故雄君） 産業建設常任委員長 池田淳子君。1 番、池田淳子君。

産業建設常任委員長（池田 淳子君） 閉会中の産業建設常任委員会の所管事務調査の報告をいたします。

去る 4 月 20 日、委員全員出席のもと、町長ほか所管課長の出席を求め、中心市街地周辺整備事業についてと、所管各課の事務調査を行いました。

当委員会は、総務常任委員会より所管が変わりましたので、所管課長から各課の業務内容及び平成 24 年度の重点項目、重点事業の説明を受け、質疑を交わしたところとございます。

商工観光課より、シルバー人材センター設立から 1 年が経過し、会員の登録数及び仕事の受注数は順調に推移しており、法人化に向けて更に会員数の増加を図るとの説明がありました。

なお、委員より、文化財を観光資源として活用する上では、各課と十分連携を取りながら慎重に業務を遂行していただきたいとの意見が出されました。

次に、農林水産課より、八モの漁獲量がふえてきており、築地の市場に出荷したところ大変好評を得ているということとあります。また、地元でも消費していただくように努力していくとの説明を受けたところとございます。

次に、都市建設課より、中心市街地周辺整備事業については、J R との協議が順調に進めば、骨格の基本合意をして正式な図面を作成するとの説明を受けたところとございます。

上下水道課からは、個別訪問により下水道の接続促進を図るとの説明がありました。

最後に、農業委員会より、内野地区の 88 区画の開発をした不動産業者の件についての説明がありました。内容は、平成 19 年 8 月に開発したいとの申し出があり、12 月に県の許可が下り、不動産業者の自費負担にて水道・下水道管の整備をいたしました。しかし、平成 23 年経営難により計画をすべて譲渡し、経営者が変更になるとのことです。また、今現在では、経営者は変わるものの、事業が再開される方向であるとの説明を受けたところとございます。

以上、甚だ簡単ではございますが、閉会中の産業建設常任委員会の報告といたします。

議長（佐野 故雄君） 社会厚生常任委員長 工藤健次君。3 番、工藤健次君。

社会厚生常任委員長（工藤 健次君） 社会厚生常任委員会の御報告をいたします。

社会厚生常任委員会は、閉会中の 4 月 18 日、委員全員出席のもと、執行部より町長、教育長

をはじめ所管の関係する各課長の出席を求め、県外土搬入問題の現地視察並びに所管の事務調査を行いました。

新年度となって初めての委員会であり、各課長からは資料をもとに組織体制や事業概要等の説明、報告がありました。

教育総務課には、保育所には待機者がいて、幼稚園には園児が60%しか集まらない幼稚園問題の改善や、幼稚園、学校の耐震化に合わせて、和式トイレから洋式に変更することを検討するよう要望しました。また、西嶋精舎の進入路整備等の問題については、関係課と早急に協議をして解決するよう指摘しました。

学校教育課からは、学習指導要領で本年度から全面実施の武道必修化について、現状は大神・日出中が柔道、南端が剣道を学校選択で行います。南端は体育の先生がいないので、他の教科の先生が体育の授業を持っており、剣道講習会にも行っていますし、外部の指導者の方にも依頼し、一緒に勉強しています。

町教委としては、全部の先生方に日出中の柔道場に集ってもらい、1年目にどこまで指導するかなどの確認もしました。先生の研修については、義務づけをして、安全確保のための研修はやっていきたいなどの報告がありました。

生涯学習課には、大神回天基地跡のコンテナ等の撤去問題や、安養寺の芝生化した一部が、芝のない状態になっており、早急に対処するよう要望しました。

給食センターの老朽化した施設の建てかえのめどについては、町長より学校の耐震化が25年度で終了予定になっており、少なくともその三、四年後になると答弁がありました。

生活環境課からは、現地視察を実施した柏川の土地には、県内土で西別府病院の土が入る旨の説明がありました。県外土の搬入も予想されることから、土壌検査やどのくらいの量が入るのかなどをしっかりと把握、確認するとともに、県外土の問題は、大分県から公文書で申請書類をとって、最初からどのくらいの量が入って、この後どのくらいの量が入るかなども調べるよう意見しました。

健康増進課からは、介護認定の要支援を少なくするには、認定率の少ない埼玉県和光市の、厚生労働省の介護保険に出向していた東内課長さんと呼んで、県のモデル事業で指導を受けることになっている豊後大野市や、杵築市などの市町村の職員、事業所なりに行って勉強する事業になると説明がありました。

また、5月23日、午前10時より、委員4名出席、1名欠席のもと、執行部から町長、教育長、教育総務課長と都市建設課の宇都宮係長の出席を求め、豊岡小学校本館改築工事の進捗状況の説明を受けた後、現地視察を実施しました。現地では、2期工事の本館と特別教室棟との中の山どめや本館工事の状況等の詳細な説明を受けました。

甚だ簡単ではございますが、以上で社会厚生常任委員会の報告を終わります。

議長（佐野 故雄君） 議会改革調査特別委員会委員長 佐藤二郎君。12番、佐藤二郎君。  
議会改革調査特別委員長（佐藤 二郎君） 議会改革調査特別委員会は、議会閉会中に継続調査  
であります委員会を4月23日、委員全員出席のもと、議会会議室において開会いたしましたの  
で、その概要を報告いたします。

当日の委員会では、これまで改革項目の確認や項目別の精査を行った中で、まずはじめに現在の  
の委員会のあり方についてを議題とし、次のとおり改革案を取りまとめた次第でございます。

まずはじめに、委員会構成については、現在3委員会で構成しておりますが、これを2委員会  
とする案が検討されました。いろんな御意見もございました。委員会前の付託議案が少なくなっ  
ていると、議員の数も16名と減少していると。少数意見では、所管各課が多すぎるのではない  
か、こういった意見もございました。

委員会の任期につきましては、2年間の任期とし、2年で委員会を交代すると、構成要因につ  
いては、8人の2委員会で行うと。委員長の任期については、1年交代にしたらどうかと。

最後に、委員会の所管配分についても、1案、2案、検討させていただきました。1案につ  
きましては、第1委員会といたしまして、総務常任委員会、現在の総務常任委員会プラス事業課  
11課を第1委員会、第2委員会といたしましては、現在の社会厚生常任委員会プラス商工観光  
課、計10課、第2案といたしまして、第1委員会を総務常任委員会プラス教育委員会部局  
12課を1常任委員会、第2委員会といたしましては、産業建設委員会プラス住民課、福祉2課、  
生活環境課を構成委員会とすると、こういったことでございました。

次に、開かれた議会ということで、住民との対話、意見交換をするということについての調査  
をいたしました。特にこの住民との対話、意見交換の場の開催につきましては、議長主催で開催  
をする、こういうことから、議会に対し住民の方から議会は何をしているのか、議会はどの  
ことをやっているのか、また町民から、議員の顔が見えるのではないかと、開会に当たってはテ  
ーマをきちんと定めて開催をする。また、議会の議会報告も前後で行うと。少数意見では、しない  
方がいいと、こういう意見もございました。

閉会中の委員会では、このような2件が具体的に取りまとめられております。

次に、勉強会についての調査を行いました。特にこれまでも提案されておりました水道資源の  
保護、また、県外よりの土砂搬入についての土砂条例についてを検討いたしました。この件につ  
きましては、議長のもとで議員全員による勉強会を行うよう議長のほうにお願いをいたしたと  
ころでございます。

以上、閉会中の議会改革調査特別委員会の報告といたします。

議長（佐野 故雄君） 議会報編集特別委員会委員長 森昭人君。6番、森昭人君。

議会報編集特別委員長（森 昭人君） 議会報編集特別委員会の報告を申し上げます。

当委員会は、閉会中の4月10日、17日の2回にわたり委員会を開催いたしまして、議会だより第88号の編集を行い、4月の26日に全戸配布をいたしたところであります。

以上、甚だ簡単ですが、議会報編集特別委員会の報告を終わります。

議長（佐野 故雄君） 以上で委員長報告を終わります。

質疑・討論・採決

議長（佐野 故雄君） これより、委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（佐野 故雄君） なければ、これで質疑を終わります。

これより討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（佐野 故雄君） なければ、これで討論を終わります。

お諮りします。ただいま報告のありました常任委員会並びに特別委員会における審査及び調査の件は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（佐野 故雄君） 異議なしと認めます。したがって、常任委員会並びに特別委員会における審査及び調査の件は、委員長の報告のとおり決定しました。

日程第6．承認第3号

日程第7．承認第4号

日程第8．議案第46号

日程第9．議案第47号

日程第10．議案第48号

日程第11．議案第49号

日程第12．議案第50号

日程第13．議案第51号

日程第14．議案第52号

日程第15．議案第53号

日程第16．諮問第1号

日程第17．同意第2号

日程第18．同意第3号

日程第 19 . 報告第 1 号

日程第 20 . 報告第 2 号

日程第 21 . 報告第 3 号

日程第 22 . 報告第 4 号

提案理由の説明

議長（佐野 故雄君） 日程第 6、承認第 3 号平成 23 年度一般会計補正予算（第 7 号）専決処分についてから、日程第 22、報告第 4 号日出町土地開発の経営状況を説明する書類の提出についてまでの承認 2 件、議案 8 件、諮問 1 件、同意 2 件、報告 4 件を一括上程し、議題といたします。

提出者から提案理由の説明を求めます。町長、工藤義見君。

町長（工藤 義見君） それでは、提案理由の御説明を申し上げます。

今期定例会に御提案申し上げ、御審議いただきます承認 2 件、議案 8 件、諮問 1 件、同意 2 件、報告 4 件につきまして、順次その概要を御説明申し上げます。

まず、承認第 3 号平成 23 年度日出町一般会計補正予算（専決第 7 号）についてであります。

補正をいたしました額は、既定の予算の総額から歳入歳出それぞれ 2,032 万 7 千円を減額し、補正後の予算の総額を歳入歳出それぞれ 9 億 8,132 万 2 千円としております。

補正をいたしました主な内容は、歳入におきまして、町税の最終的な決算見込み額に伴い、法人町民税、たばこ税の増額、固定資産税、入湯税の減額を行い、町税全体では 800 万円の増額補正をしております。

地方交付税につきましても、特別交付税の確定に伴いまして、4,153 万 6 千円の増額補正を行い、また、地方譲与税、地方消費税交付金、自動車取得税交付金など、収入額の確定に伴い補正計上をいたしております。

国庫支出金につきましては、豊岡小学校校舎増改築事業、公営住宅改修事業等の補助金交付決定額により補正計上し、寄附金では、ふるさと寄附金等の確定額を計上しております。また、町債につきましても、事業費の確定に伴いまして 3,160 万円の減額補正をしております。

歳出におきましては、まちづくり基金、日出町教育振興基金の予算積立を行い、また、長野線道路改良事業など土木関係事業費の不用額を減額し、財政調整基金繰入金等の減額により財源調整しております。この専決の予算につきましては、地方自治法第 179 条第 1 項の規定に基づき、3 月 30 日付で専決処分いたしましたので、同条第 3 項の規定により、今定例会で御承認をお願いするものであります。

次に、承認第 4 号日出町税条例の一部改正（専決処分）についてであります。

平成 24 年度税制改正により、地方税法等が一部改正されたことに伴い、所要の改正を行うも

のであります。

改正内容につきましては、固定資産税について、平成24年度が評価替えの年に当たるため、各特例の適用期限を延長するなどの関係条例の整備を行い、また東日本大震災の被災者負担軽減措置として、個人町民税における住宅ローン控除の適用などの条件整備を行うものであります。

次に、議案第46号平成24年度日出町一般会計補正予算（第1号）についてであります。

補正をいたしました額は、既定予算の総額に歳入歳出それぞれ1億560万7千円を追加し、補正後の予算の総額を歳入歳出それぞれ95億7,160万7千円とするものであります。

補正をいたしました歳出予算の主な内容は、総務費に東日本大震災被災地支援事業としまして、宮城県亘理町の子供たちを日出町に招いて、町内の子供たちとの交流事業経費を計上しております。

また、コミュニティ助成事業としまして、子ども太鼓の活動行事が定着している東仁王地区への太鼓購入助成費や、日出町生活交通ネットワーク計画に基づくコミュニティバス運行事業にかかる諸経費を計上しております。

土木費では、かねてから待望されておりました大型遊具、健康遊具を日出地区佐尾にあります大田公園に設置する経費や、国道10号線拡幅に伴う隣接土地の測量設計委託費を計上しております。

教育費では、豊岡小学校校舎増改築事業の施工に伴い、工事現場の形状など施工条件と実際の工事現場に不一致が生じたため、山どめ工事などの追加経費を計上しております。

歳入予算の主な内容は、地域コミュニティ助成金と、地域福祉推進基金繰入金を計上し、大型遊具設置事業に充当します。

また、豊岡小学校校舎増改築事業の追加経費にかかる地方債を計上し、財政調整基金繰入金により財源調整いたしております。

次に、議案第47号日出町コミュニティバス条例の制定についてであります。

公共交通空白地区の解消並びに公共交通不便地区を改善するため、10月1日よりコミュニティバスの試験運行を行いたいので、コミュニティバスの設置及び管理並びに運行に関する事項を定める条例を制定するものであります。

次に、議案第48号日出町税条例の一部改正についてであります。

平成24年度税制改正により、地方税法等が一部改正されたことに伴い、所要の改正を行うものであります。

改正内容としましては、個人町民税について、寡婦（寡夫）控除の適用を受ける場合の申告書の提出を不要とするものであります。

次に、議案第49号日出町国民健康保険条例の一部改正についてであります。

外国人登録法の廃止に伴い、日出町国民健康保険条例の被保険者とする外国人等の規定を削除するものであります。そのほか、当条例には、目次もなく、また全14条からなる条例であるため、章名を削除し、第9条、第11条の前に見出しを付するものであります。

次に、議案第50号日出町行政組織条例の一部改正についてであります。

豊岡地区ふれあいセンター分館については、その事務を豊岡ふれあいセンターに統合し、既にふれあいセンターとしての機能を有していないことから、本条例の一部改正を提案するものであります。

次に、議案第51号大分県後期高齢者医療広域連合規約の変更についてであります。

外国人登録法の廃止に伴い、保険料、その他納付金の人口割について、算定基礎に含まれていた外国人登録原票を削除するものであります。

次に、議案第52号工事請負契約の締結についてであります。

地震発生時に揺れを吸収する工法として、制震工法を取り入れた、平成24年度日出中学校制震補強外壁改修工事の一般競争入札を5月25日に執行し、代表構成員、大分市大字羽屋279番地1、新成建設株式会社代表取締役、藤田三吉並びに構成員、速見郡日出町大字5882番地4、株式会社上野建設、代表取締役、上野輝彦との新成上野特定建設工事共同企業体と、契約金額1億7,082万3,450円で契約いたしたいので、議会の議決に付すべき契約及び特に重要な公の施設の廃止に関する条例第2条の規定に基づき、議会の議決を求めるものであります。

工事の内容であります。日出中学校鉄筋コンクリート造り4階建て、延べ床面積5,321平方メートルの校舎において、制震補強するための制震ブレース20カ所、制震装置枠20カ所の施工、あわせて校舎外壁劣化部の補修及び塗装、屋上の防水工事を施工し、学校生活における生徒の安全とよりよい学習環境を確保するものであります。

次に、議案第53号工事委託に関する協定の変更についてであります。平成23年度、24年度の2カ年計画で、日出町公共下水道日出町浄化センターの3系列目の水処理施設増設工事を行っているところであります。この工事につきましては、平成23年第4回定例会において、入札減等により協定金額に1億2千万円の減額が生じ、協定の一部変更の議決をいただいた経緯があります。増設工事に2年目に向けて状況を精査し、精算したところ、協定金額に3千万円の減額が生じております。協定の変更に当たり、議会の議決に付すべき契約及び特に重要な公の施設の廃止に関する条例第2条の規定に基づき、議会の議決を求めるものであります。

次に、諮問第1号人権擁護委員の候補者の推薦についてであります。

現在、同委員として就任していただいております堀質氏の任期が、平成24年9月30日で満了するため、後任者として同氏を推薦したいので、人権擁護委員法第6条第3項の規定により、

議会の皆様に御意見を求めるものであります。

次に、同意第2号及び同意第3号は、いずれも日出町職員懲戒審査委員会委員の任命についてであります。

現在、同委員会委員として相原正和氏と白水昭義氏に御就任いただいておりますが、両氏の任期が平成24年7月4日で満了となりますことから、同意第2号で引き続き日出町2947番地1、相原正和氏、昭和10年12月28日生まれ、同意第3号で、日出町大字川崎4619番地、白水昭義氏、昭和12年10月1日生まれを任命いたしたいので、地方自治法施行規程第17条第5項の規定により、議会の同意を求めるものであります。

次に、報告第1号平成23年度日出町一般会計継続費逡次繰越しの報告についてであります。

地方自治法施行令第145条第1項の規定により、議会に御報告申し上げます。平成24年第1回定例会において議決をいただきました平成23年度一般会計継続費補正予算において、豊岡小学校校舎増改築事業費に残額が生じたので、繰越計算書を添付し、逡次繰越しを御報告申し上げます。

次に、報告第2号平成23年度日出町一般会計繰越明許費の報告についてであります。

地方自治法施行令第146条第2項の規定により議会に御報告申し上げます。

平成24年第1回定例会において議決をいただきました平成23年度一般会計補正予算における7事業の繰越明許費につきまして、年度内の完成、終了が不可能となりましたので、繰越計算書を添付し御報告申し上げます。

その内容につきましては、住民基本台帳法改正に伴うコンピューターシステムの改修費310万8千円、社会資本整備総合交付金の充当事業であります活力創出基盤整備総合交付金事業が1億1,857万4,650円、暘谷駅周辺の整備を行う都市再生整備計画事業が2,376万8,850円の繰越額となっております。

また、そのほかでは、赤山仁王線道路改良事業等の町道改良4路線が繰越しとなり、翌年度繰越件数及び繰越額合計7件1億6,555万9,500円となっております。

次に、報告第3号平成23年度日出町公共下水道事業特別会計繰越明許費の報告についてであります。

地方自治法施行令第146条第2項の規定により議会に御報告申し上げます。

平成24年第1回定例会において専決予算の承認をいただきました平成23年度日出町公共下水道事業特別会計補正予算における日出6号雨水幹線整備事業の繰越明許費につきまして、年度内の完成、終了が不可能となりましたので、繰越計算書を添付し御報告申し上げます。

次に、報告第4号日出町土地開発公社の経営状況を説明する書類の提出についてであります。

地方自治法第243条の3第2項の規定により、平成23事業年度の決算に関する書類及び平

成 2 4 事業年度の事業計画に関する書類を提出するものであります。

平成 2 3 事業年度決算に関する書類としまして、事業報告書を提出しております。

事業報告としましては、平成 2 年度より行っております町営駐車場、赤松峠の関係であります  
が、整備事業を実施しております。また、本年度は国道 1 0 号沿線駐車場用地取得事業により、  
2 2 6 . 5 4 平方メートルの用地を取得し、区画整理地区内用地販売事業として用地 3 0 5 . 4 1 平  
方メートルを 1 , 3 2 4 万 6 , 2 1 2 円で売却しております。財政面では、単年度決算で 5 0 0 万  
4 , 6 1 3 円の損失金を計上することになりましたので、日出町土地開発公社定款第 2 2 条第  
2 項の規定に基づき、前期繰越準備金累積利益より補てんしました。その説明資料としまして、  
貸借対照表、損益計算書等を添付しております。

また、2 4 事業年度の事業計画及び会計予算につきましては、運営管理のみを計画しておりま  
す。

以上、今期定例会にお願いしました承認 2 件、議案 6 件、諮問 1 件、同意 2 件、報告 4 件につ  
きまして、甚だ簡単ではありますが御説明申し上げました。なにとぞ慎重な御審議を賜りまして、  
御賛同いただきますようお願い申し上げます。

最後のところの議案 6 件と申しましたが 8 件に訂正させていただきます。

議長（佐野 故雄君） 提案理由の説明が終わりました。

#### 散会の宣告

議長（佐野 故雄君） 以上で本日の日程は全部終了いたしました。

本日はこれで散会したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（佐野 故雄君） 異議なしと認めます。したがって、本日はこれにて散会することに決定  
しました。

本日はこれで散会します。御苦労さまでした。

午前11時02分散会